

## 2018年度 東京成徳大学卒業時アンケート結果の概要(臨床心理学科)

教育研究改善委員会、企画・IR室、両学生支援課

## I 調査の概要

(1) 目的 東京成徳大学が目指す「学修成果」を本学卒業予定者がどの程度身に付けているか検証する。

(2) 対象 2018年度卒業予定者(12月)

全体	393
日本伝統文化学科	24
国際言語文化学科	24
福祉心理学科	19
臨床心理学科	46
健康・スポーツ心理学科	41
子ども学科	137
経営学科	102

※実施は130名。

(3) 方法 各学科による学内での調査用紙の配布と回収(実施率:98.2%)

(4) 期間 2018年12月3日から2019年1月11日

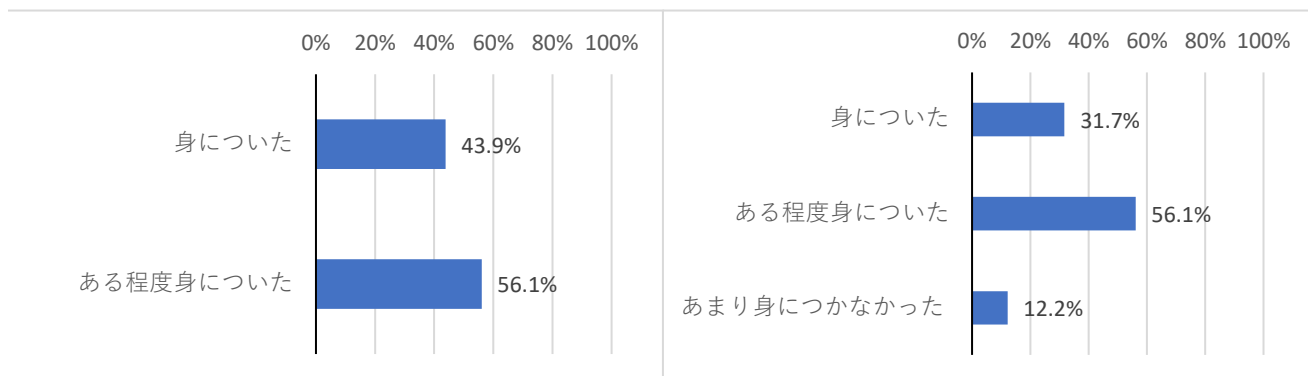
(5) 回収状況

	回収数	回収率	男	女
全体	296	75.3%	99	197
日本伝統文化学科	15	62.5%	7	8
国際言語文化学科	20	83%	2	18
福祉心理学科	14	74%	2	12
臨床心理学科	41	89.1%	21	20
健康・スポーツ心理学科	33	80.5%	23	10
子ども学科	114	83.2%	6	108
経営学科	59	57.8%	38	21

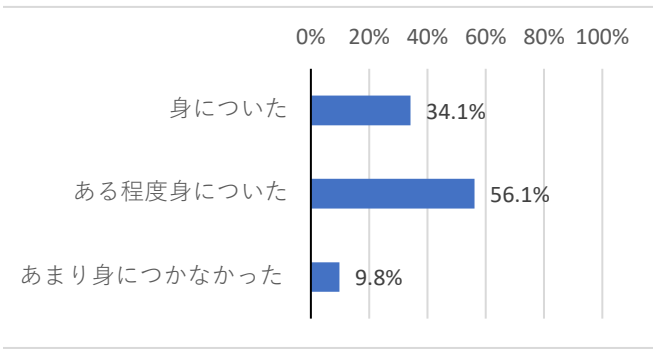
## II 各学科のDPの達成度

卒業するために学生が身に付けるべき能力や知識、スキル(=ディプロマ・ポリシー)がどの程度身についたと思いますか。

- ①. 自他の心の問題への理解を深めるための諸分野の心理学の知識、能力を身につける。 ②. 他者をサポートするための臨床心理学や医学などの知識、能力を身につける。

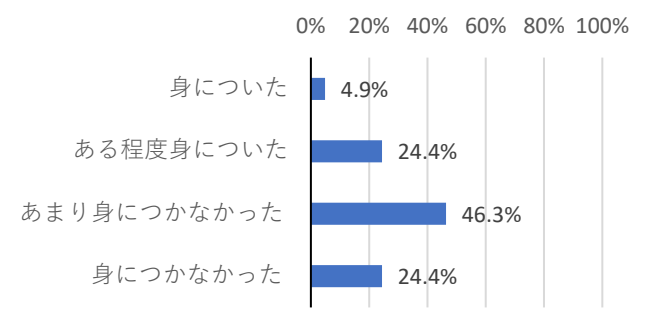


③. 社会における自他の役割を自覚し、その仕事を通して社会貢献できるための、知識、能力を身につける。

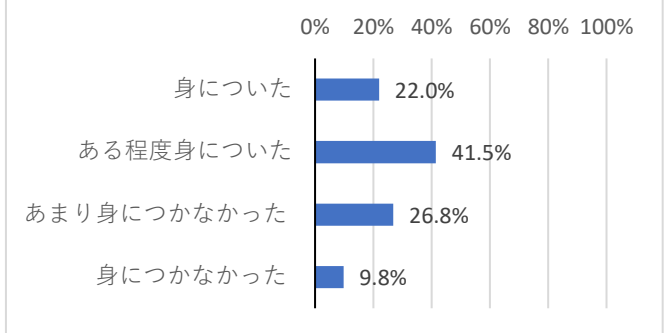


Ⅲ 下記の学修内容はどの程度身につきましたか？

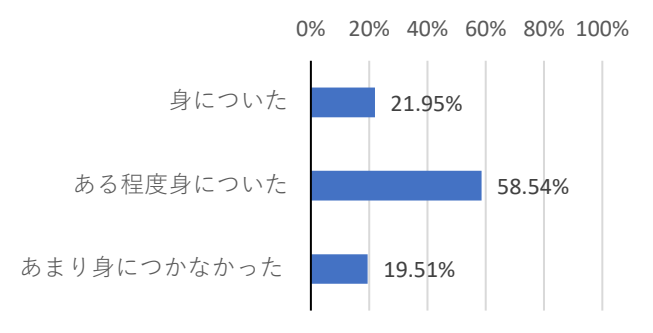
7. 外国語能力



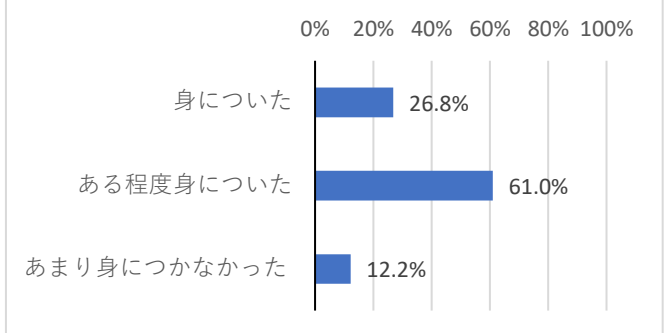
8. ICTリテラシー(情報通信技能)



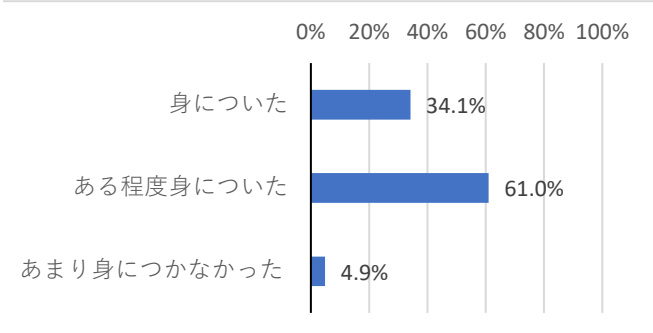
9. 幅広い知識と教養・一般常識



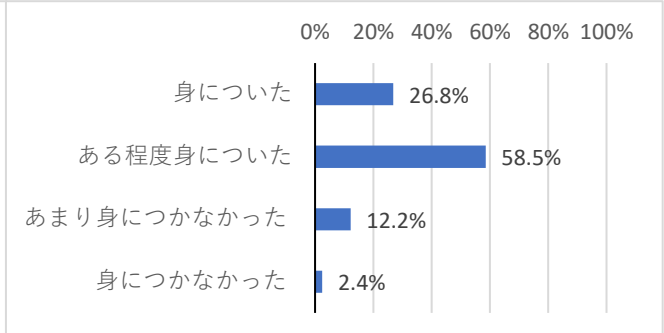
10. レポートや論文を書く力



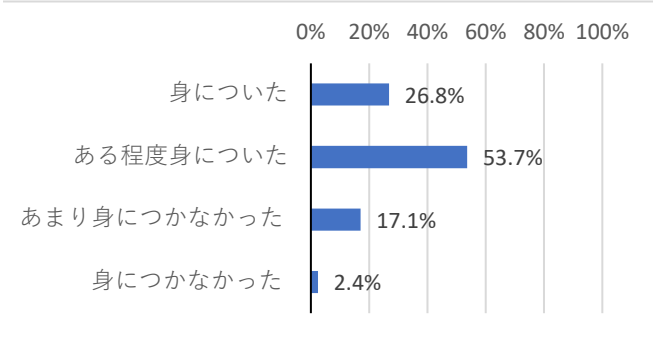
11. 専門的な知識とスキル



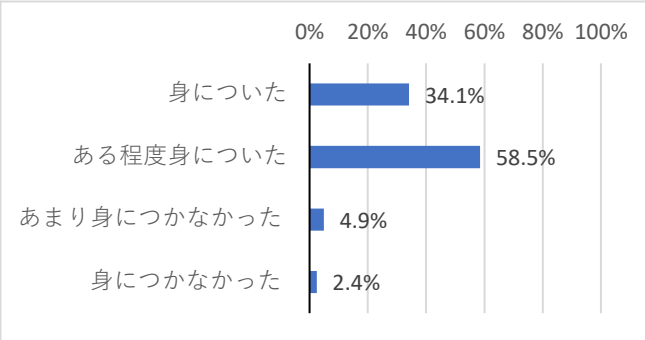
12. 自主性・主体性



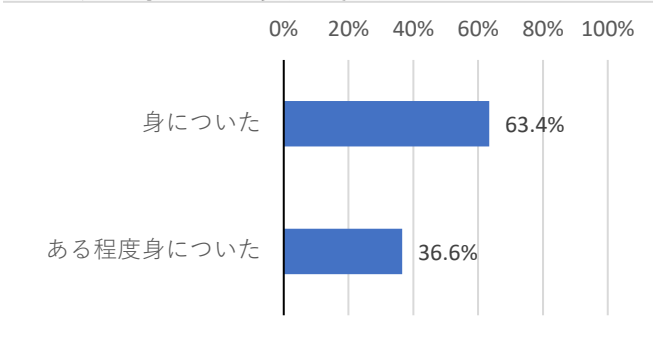
### 13. 課題発見と解決能力



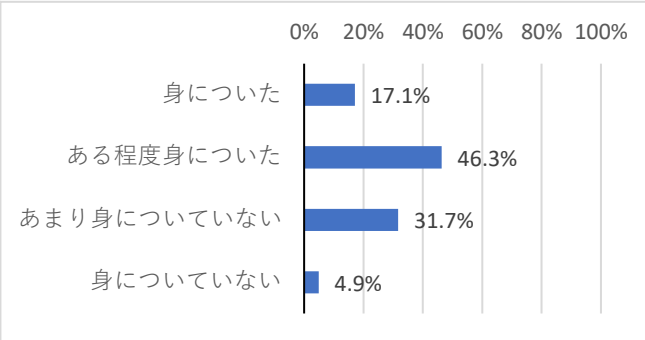
### 14. 協働性(一緒に取り組む力)



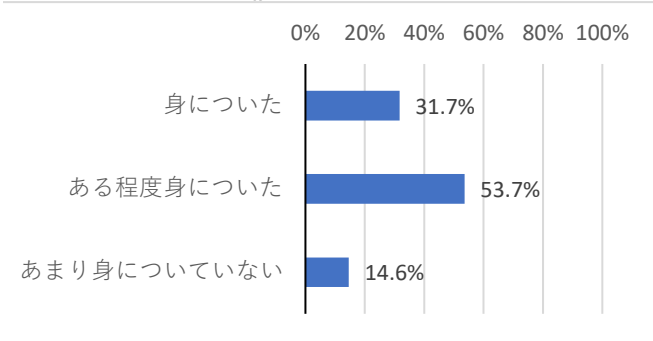
### 15. 自分自身のものの見方・考え方



### 16. プレゼンテーション力

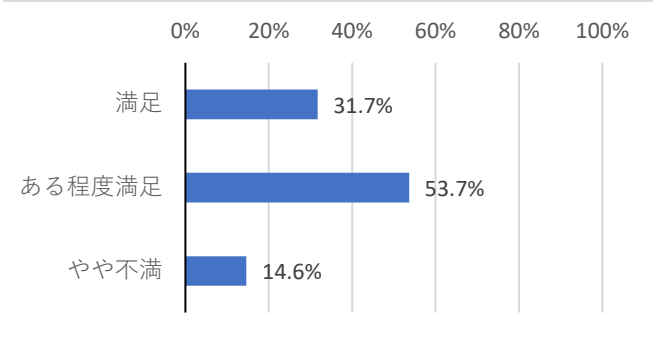


### 17. コミュニケーション能力

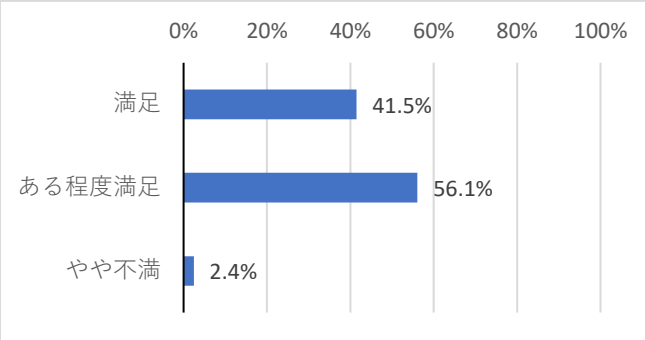


## IV 下記の本学の取り組みについて、どの程度満足していますか？

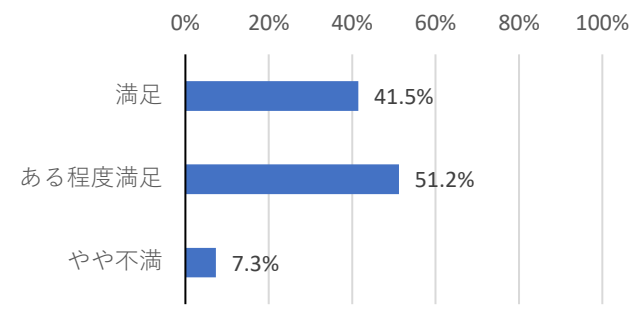
### 18. カリキュラム



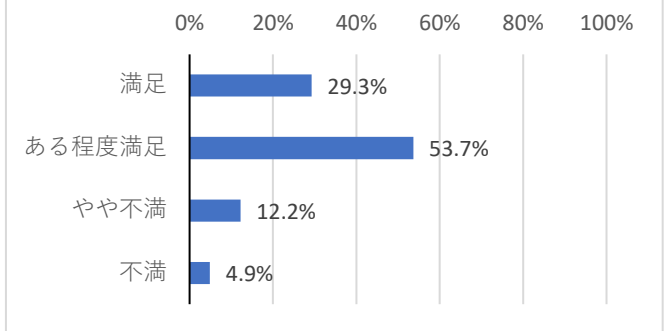
### 19. 授業の進め方



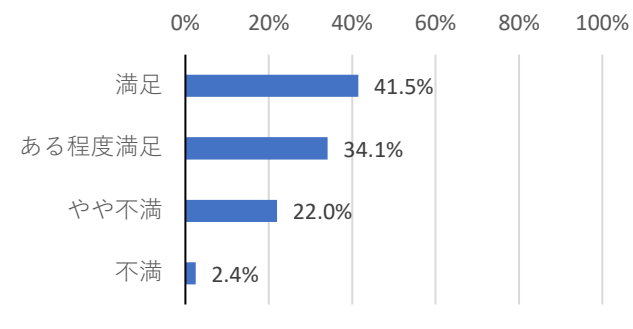
## 20. 成績評価



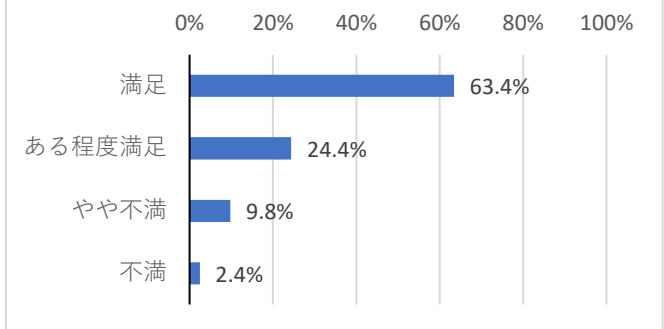
## 21. 留学制度



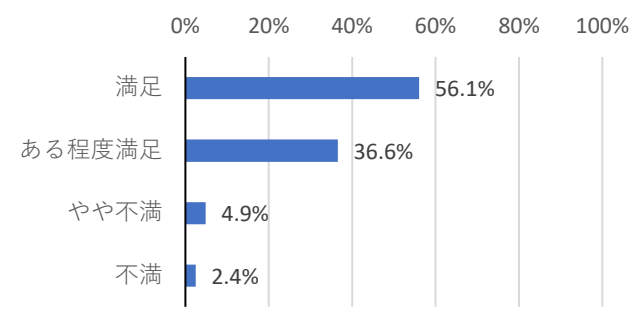
## 22. 課外活動



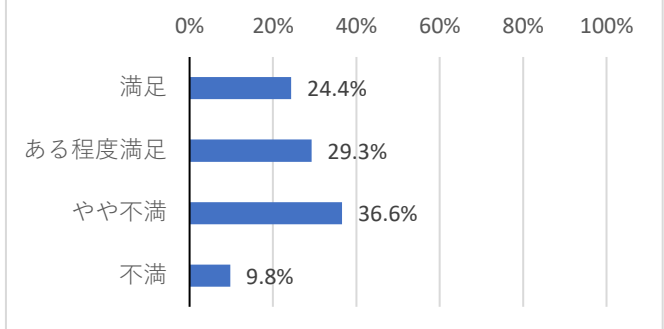
## 23. 学生支援(困ったときの支援)



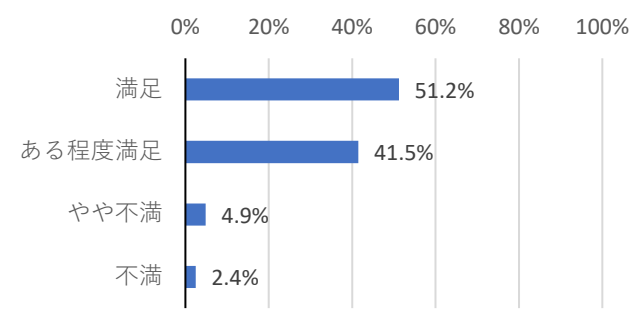
## 24. 就職支援



## 25. 施設・設備



## 26. 教員の対応



## (無効:1人) 27. 職員の対応

